

2021年度(令和3年度)新体力テストの結果

児童質問紙(第5学年)

運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか

	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い
男子	77.80	18.50	0.00	3.70
女子	63.20	15.80	10.50	10.50

体育の授業は楽しいですか

	楽しい	やや楽しい	やや楽しくない	楽しくない
男子	81.50	14.80	3.70	0.00
女子	63.20	21.10	15.80	0.00

運動やスポーツをどのくらいしていますか(体育の授業をのぞく)

	週に3日以上	週に1~2日くらい	月に1~3日くらい	しない
男子	70.40	18.50	3.70	7.40
女子	42.10	47.40	5.30	5.30

体力・運動能力(第5学年)

	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点		握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
男子	15.04	19.96	34.37	42.22	65.77	8.99	162.78	24.74	63.65	女子	15.37	18.42	39.37	36.32	40.74	9.50	153.74	15.42	55.84

県平均値(R3)かつ全国平均値(R2)未滿

重点課題および要因

情意面

・男子、女子ともに体育や運動に対して肯定的に捉えている児童が多いが、少数の児童が肯定的に捉えることができていない。

体力面

・シャトルラン、50m走、立ち幅跳びは男子、女子ともに県平均よりも高い傾向にあり、脚力があるといえる。しかし、女子の反復横跳びが県平均と比べても著しく低く、男子も県平均と比べると数値が若干低い傾向にある。

重点課題等に対応した改善する取組内容及び方法

体育の授業で行う取組内容

・体育や運動に対して肯定的に捉えることができていない児童は、できないから楽しくないと感じている傾向にある。それぞれの児童が自分なりの目標を設定し、チャレンジできるような学習の構造にすることで、達成感や充実感を味わうことができる。児童自ら目標を設定し、積極的に取り組むことができる授業づくりを目指す。職員研修などで、目指す授業像の共有を図る。

体育の授業以外で行う取組内容

・体を支え、踏ん張ることに課題があるので、冬の体力づくりの一環として、短縄の運動に全校で取り組む。短縄の運動に、親しみを持ちながら取り組むことができるように、複数の技をつなげて跳ぶ取組を行う。運動量を確保することで、体力の向上を図る。

2022年度(R4年度)の重点目標値

- ・男子は「反復横跳び」で43点以上にする。
- ・女子は「反復横跳び」で42点以上にする。
- ・男子、女子ともに「体育の授業は楽しいですか。」の項目で、肯定的な意見を90%以上にする。